

学 校

だより

東 雲 (しのめ)



Tel 31-3170 31-3180 Fax 32-1130 http://www.hachinohe.ed.jp/higasi_j/

東中学校の教育情報は、ホームページやブログでも 公開しておりますので、是非ご覧ください。

教育講演会 「元氣アップ～ココロのサプリメント」



講師の塩谷隆治先生



画像を使つての説明



全校生徒でハイタッチしました

6月7日(金)講師に池上学院グローバルアカデミー専門学校(札幌市)の塩谷隆治先生をお迎えし、教育講演会を行いました。塩谷先生は、公立高校の教員の経験があり、画像をたくさん使用し、子どもたちにわかりやすくお話してくださいました。子どもたちのこころに残る講演会でした。講演は「元氣アップ ココロのサプリメント」と題し、子どもたちが物事を前向きに考え、元氣が出るお話をしていただきました。

【1年生徒感想文より】1年3組 増田佳乃子さん

今日は「なるほど」と思うことがたくさんありました。まず、ただのハイタッチだけど、いろいろな人が笑顔になることができるということです。今日の講演会でもたくさんの笑いがありました。あと目標を紙に書いて見るところに張ることです。私はこれが一番心に残っています。目標を立てないのと立てるのでは、全く違う結果が出るんだなと思いました。よく考えると部活動もそういうことがあります。「このボールは多分とれない」と思うと絶対にとれないし、「このボールを絶対とる。とれる」と思えばとれる。このように日常生活にも共感する場面がありました。今日の講演会はとても楽しかったし、とても幸せになれるような、いい機会だったなと思いました。

【2年生徒感想文より】2年4組 池田優太くん

「元氣アップ～ココロのサプリメント」を聴いて、人は変わるんだなと思いました。まず一つ目に、ハイタッチをするだけでゴミ拾いをするようになるなど、ハイタッチには思いもよらない力があり、人も変えることができるんだなと思いました。二つ目は、ノートに書いたことによってそれが実現するというのはすごいと思いました。目標をもつ人ともたない人、それを紙に書く人と書かない人では、全然違うのだなと思いました。僕も目標を紙に書いて努力するようにしたいです。三つ目は3Dを言わないことです。「でも・だって・どうせ」のような後ろ向きなことばを使うと、また、そういうことが起こると思います。他にも「最大の罪は不機嫌なことである」などが印象的でした。今の僕にとってすごくいい講演会だと思います。今後にも生

かしたいです。

【3年生生徒感想文より】3年2組 奈良和奏さん

夏季大会や受験、最高学年という、さまざまなプレッシャーを抱えている私たちに対して、心身ともに成長させてくださった講演会でした。私は家や部活中などで「疲れた」と毎日のように言っています。今の時期は、部活動に延長がかかっており、一層疲れが増えています。土日も休みなしで最近は何日もおっくうに感じていたので、今日の講演会で少し心が楽になった感じがしました。

今日からさっそく友達とハイタッチをしたり、プラス思考のことばを発していきたいと思います。人気者で明るい肯定ペンギンを目指して、気持ちを切り替え、明るくて楽しい人生にしていけたらいいなと思います。

早朝から草取り奉仕活動 参加者453名！



草取りに453名が参加しました



1年生は駐車場を担当しました



野球部 大活躍でした

6月2日（日）7：00から生徒372名、保護者81名、職員26名、合計479名が参加して校地内の除草作業を行いました。学年ごとに草取りの場所が指定され、約1時間奉仕活動をしました。特に野球部は、校庭の側溝の泥上げをしてくれ、おおいに助かりました。その反面、一部におしゃべりばかりして作業に身の入らない生徒がいたのが気になりました。今後も奉仕の精神を体験活動などを通して育成して行きたいと思います。

神田山つつじ祭りにボランティア委員会協力！



おにぎり販売をしています



東中生もたくさん来ました



入り口で来客者をカウント

除草作業と同じ6月2日（日）神田山つつじ祭りがあり、東中ボランティア委員10名がお手伝いをしました。会場準備、食堂のお手伝い、来客者を数える係など参加した生徒は生き生きと活動していました。つつじ祭には、地域の団体・組織も協力しており、地域がひとつになり活動する姿を見ることができました。

八戸市も地域密着型教育を推進しており、東中でも地域との連携・協力を行い、その中で子どもたちを育てたいと考えています。子どもたちが「確かな学びと豊かな育ち」をこの地域活動から吸収してくれることを期待しています。（文責 教頭 坂井）